

主要品目産地概況と販売見通し（令和6年6月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 163	¥ 120	▼	=	▼	¥ 95 (¥ 80)
	産地概況		長野県産中心に、上旬までは茨城県産の入荷。長野県産生育は順調で中、下旬に向けて増量見込み。			
	総入荷量		115 t	前年比		105 %
キャベツ	¥ 200	¥ 140	=	▽	=	¥ 120 (¥ 100)
	産地概況		愛知県・千葉県・茨城県・長野県・からの入荷。愛知県産は中旬までの入荷。長野県産は下旬からの入荷となる見込み。主力産地の千葉県産は中旬までは最盛期の予想。			
	総入荷量		400 t	前年比		105 %
ねぎ	¥ 450	¥ 450	=	=	=	¥ 440 (¥ 440)
	産地概況		大分産ネギ束と茨城産バラの入荷。夏葱の出荷が増え安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		70 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 530	¥ 530	=	△	△	¥ 580 (¥ 485)
	産地概況		岐阜県産主力の入荷。作付け面積減少しており出回りはやや少ないと予想する。			
	総入荷量		48 t	前年比		87 %
小松菜	¥ 307	¥ 320	=	△	△	¥ 330 (¥ 253)
	産地概況		県内産・北関東産の入荷。両産地共に平年並みの出荷量を予想する。ほうれん草の出回りが少ないことが予想され、堅調な取引を予想する。			
	総入荷量		65 t	前年比		101 %
アスパラガス	¥ 1,800	¥ 1,800	▼	▼	▼	¥ 1,500 (¥ 1,400)
	産地概況		石川・長野産春芽と九州産夏芽の入荷。気温の上昇と共に出荷も増える見込み。			
	総入荷量		18 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 700	¥ 600	▼	=	▼	¥ 500 (¥ 474)
	産地概況		石川県産を主に長崎・北海道産の入荷。石川県産のピークは10日後の予想となり、北海道産は25日頃からの入荷を見込む。			
	総入荷量		180 t	前年比		105 %
レタス	¥ 181	¥ 120	=	▼	=	¥ 115 (¥ 114)
	産地概況		長野県産を主に群馬県産の入荷。10日販売より、JA川上蔬菜・JA川上物産のスタートとなる。			
	総入荷量		130 t	前年比		102 %
生椎茸	¥ 1,000	¥ 980	=	▼	=	¥ 950 (¥ 918)
	産地概況		石川菌床椎茸は週2回の入荷。その他産地、徳島、富山、長野、兵庫県産ともに減産に入り出荷量は多くはないが、需要期ではない為、弱保合見込み。			
	総入荷量		30 t	前年比		176 %
しめじ	¥ 494	¥ 480	=	=	▼	¥ 467 (¥ 476)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地計画減産に入る。JA全農長野北信州みゆき地区は、季節生産者の入荷が終了し入荷減少。ミスズ能登工場は、地震によるダメージが依然大きく出荷できない為、長野工場へ振替となり入荷減少が見込まれる。需要期を外れるが、数量減と学校給食等々社会の動きが活発であるため、保合で経過する見込み。また、アイテムによっては、価格上昇も見込まれる。			
	総入荷量		15 t	前年比		106 %
えのき	¥ 304	¥ 290	=	=	▼	¥ 312 (¥ 316)
	産地概況		長野県産の入荷。入荷不安定の見込み。上旬は、GWの出荷休みを踏まえ、計画減産進み出荷減少し、中・下旬から安定する見込み。価格は需要期を外れるが、数量減と学校給食等々の需要のため、頭打ちではあるが、前年並みの強含みの見込み。			
	総入荷量		25 t	前年比		102 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大葉	¥ 2,952	¥ 2,940	=	=	▼	¥ 2,850 (¥ 2,806)
	産地概況		先月末の豊橋周辺の豪雨の影響で出方は鈍い。涼味需要や父の日需要による瞬間的な引き合いの強さは全国的に見られるが、連休のない月であることを踏まえれば、例年並みの相場で推移する見込み。			
	総入荷量		4.5 t		前年比 115 %	
春菊	¥ 762	¥ 754	=	▲	=	¥ 730 (¥ 679)
	産地概況		群馬産館林農協、岐阜産飛騨農協からの入荷。群馬産露地物主体の為に入荷量は不安定な入荷。岐阜産は安定的な入荷の予想。			
	総入荷量		1 t		前年比 88 %	
南瓜	¥ 259	¥ 266	=	▲	▲	¥ 290 (¥ 291)
	産地概況		鹿児島産主力に長崎、メキシコ、ニュージーランド産の入荷。ニュージーランド産は中旬で終了予定。鹿児島産はピーク期、メキシコ産も順調に出回る。価格は昨年並みと予想する。			
	総入荷量		70 t		前年比 100 %	
胡瓜	¥ 292	¥ 270	=	▽	▲	¥ 230 (¥ 252)
	産地概況		石川県産を主体に群馬、福島、上旬まで高知県産の入荷。中旬以降福島県産の出荷が本格となり連日販売となる見通し。下旬にかけ地物施設栽培ものは終盤となり徐々に相場の上昇を見込む			
	総入荷量		380 t		前年比 109 %	
茄子	¥ 378	¥ 375	▼	=	▼	¥ 350 (¥ 349)
	産地概況		高知県産主力に、上旬より群馬県産の入荷。高知(中茄子)、熊本、福岡(長茄子)県産は樹勢の低下より中旬以降はほぼ終盤となる見込み。			
	総入荷量		180 t		前年比 95 %	
トマト	¥ 359	¥ 320	▼	=	▼	¥ 290 (¥ 258)
	産地概況		石川県産を主体に愛知・熊本県産の入荷。石川県産、出荷最盛期を迎え緩やかに価格は下げを見込む。			
	総入荷量		420 t		前年比 103 %	
ミニトマト	¥ 584	¥ 620	▼	▼	▲	¥ 530 (¥ 486)
	産地概況		愛知・熊本県産主力に中旬より石川・群馬県産の入荷。順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		90 t		前年比 102 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ピーマン	¥ 532	¥ 520	▼	▼	▲	¥ 480 (¥ 355)
	産地概況		高知県産主体に関東、東北産の入荷。高知県産は出荷終盤に向かい徐々に数量は減少傾向となる。平年に比べて数量はやや少なめの出回りで、価格は平年比で高めに推移する見通し。			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %
豆類	¥ 1,009	¥ 1,100	▼	▲	▲	¥ 1,100 (¥ 923)
	産地概況		いんげんは高知、鹿児島、中旬より長野県産の入荷。きぬさや、そらまめは品薄で進む。石川の千石豆は中旬にかけて、ピースは上旬に最盛期を迎える予定。			
	総入荷量		22 t	前年比		96 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 170	¥ 150	▼	▼	▼	¥ 130 (¥ 89)
	産地概況		千葉、青森、岐阜産等の入荷。千葉産は上旬で終了。青森は上旬から、岐阜産は下旬以降の入荷予定。			
	総入荷量		250 t		前年比 94 %	
かぶ	¥ 122	¥ 150	▲	=	=	¥ 160 (¥ 158)
	産地概況		青森産主力の入荷。前年並みの入荷を見込む。			
	総入荷量		26 t		前年比 100 %	
人参	¥ 180	¥ 160	▼	=	=	¥ 150 (¥ 127)
	産地概況		岐阜産を中心に、青森、和歌山等の入荷予定。岐阜産は前年に比べ、1割ほど少ない見込み。			
	総入荷量		350 t		前年比 86 %	
蓮根	¥ 477	¥ 500	▲	=	▼	¥ 1,100 (¥ 1,081)
	産地概況		石川産個人物の残量に愛知産ハウス物の入荷。愛知産ハウス物は生育期の気温から若干の生育遅れが見られる			
	総入荷量		6 t		前年比 100 %	
甘藷	¥ 277	¥ 300	▲	=	=	¥ 320 (¥ 328)
	産地概況		茨城千葉産の貯蔵品と高知産の新物の入荷。価格は強含みを見込む			
	総入荷量		37 t		前年比 103 %	
馬鈴薯	¥ 176	¥ 250	▲	▲	▲	¥ 300 (¥ 125)
	産地概況		長崎県産の入荷。生育期の多雨日照不足の影響により、潤沢な出荷があった前年度と比べると大幅な減少になりそう。単価も大幅に高値推移を見込んでいる。			
	総入荷量		300 t		前年比 83 %	
長芋	¥ 344	¥ 350	=	=	=	¥ 350 (¥ 420)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に太物主力の入荷が見込まれる。最需要期に向かい堅調推移の予想。			
	総入荷量		75 t		前年比 104 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
玉葱	¥ 119	¥ 130	▲	▲	=	¥ 140 (¥ 90)
	産地概況		各府県産の入荷。例年中旬頃まで入荷がある愛知産は不作の為本年は無いと見られる。兵庫・大阪等の入荷となるが全体の出回り量は少ない予想で価格は強めに推移する見込み。			
	総入荷量		460 t		前年比 93 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ぶどう類	¥ 2,000	¥ 1,500	▲	=	▼	¥ 1,650 (¥ 1,630)
	産地概況		下旬頃から石川県産のデラウェアー入荷予定。			
	総入荷量		8 t	前年比		%
スイカ	¥ 220	¥ 210	▲	=	▼	¥ 210 (¥ 213)
	産地概況		10日前後からJA金沢市の入荷予定			
	総入荷量		t	前年比		%
メロン	¥ 908	¥ 850	=	▼	▼	¥ 650 (¥ 522)
	産地概況		アールスメロンは静岡産主体に高知産の入荷。生産面積やや減少の為少ない入荷続く。茨城産青肉、赤肉メロン小玉傾向での推移影響で例年より進度早いため高値推移予想。			
	総入荷量		60 t	前年比		75 %
りんご	¥ 412	¥ 410	=	=	=	¥ 410 (¥ 297)
	産地概況		青森県産サンふじ、ジョナゴールド、シナノゴールドの入荷。			
	総入荷量		90 t	前年比		71.9 %
桜桃	¥ 5,800	2,100	▼	=	=	¥ 1,860 (¥ 1,675)
	産地概況		山形主力の入荷。上旬紅さやか、中旬以降佐藤錦の入荷。本年産着果は良好であったが正品果少なく昨年に比べ20%減予想。			
	総入荷量		28 t	前年比		90 %
びわ	¥ 1,800	¥ 1,800	▲	=	=	¥ 1,800 (¥ 1,795)
	産地概況		ほぼ長崎県産の終了予定			
	総入荷量		t	前年比		%
ハウスみかん	¥ 2,242	¥ 1,800	▼	=	=	¥ 1,000 (¥ 983)
	産地概況		愛知(JA蒲郡)、佐賀(JA唐津)県産の入荷。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		20 t	前年比		111 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 215	¥ 218	▲	▲	=	¥ 225 (¥ 195)
	産地概況		フィリピン産は安定した入荷。レギュラー系は順調、ハイランド系はやや不足気味。南米産は入船の乱れが懸念されるが概ね良好。為替の影響で高値が続く。			
	総入荷量		1,520 t		前年比 100.0 %	
オレンジ	¥ 315	¥ 322	▲	=	=	¥ 330 (¥ 385)
	産地概況		アメリカ産はネーブルが終了しバレンシアの入荷、小玉も充実し順調な入荷を見込む。またオーストラリア産ネーブルも入荷、高値の続くアメリカ産に対して割安感で併売する。			
	総入荷量		42 t		前年比 85.0 %	
グレープフルーツ	¥ 243	¥ 245	▲	=	=	¥ 250 (¥ 220)
	産地概況		南アフリカ産はルビー種中心で安定した入荷を見込む。ホワイト種は少量入荷。価格は保合で推移。			
	総入荷量		15 t		前年比 101.0 %	
レモン	¥ 452	¥ 455	=	=	▼	¥ 430 (¥ 389)
	産地概況		アメリカ産の入荷は中旬で終了し在庫消化に入る。次産地のチリは安定した入荷を見込む。価格はアメリカ産より安値となる。			
	総入荷量		35 t		前年比 75.0 %	
パイナップル	¥ 231	¥ 235	▲	=	=	¥ 240 (¥ 230)
	産地概況		台湾産の入荷は上旬で販売終了見込み。フィリピン産はエルニーニョの影響で入荷が減少。価格も高値となる。			
	総入荷量		82 t		前年比 100.0 %	
キウイ	¥ 690	¥ 690	=	=	=	¥ 690 (¥ 538)
	産地概況		ニュージーランド産は順調な入荷。ゴールドは各サイズ充足し供給も多し、品薄であったグリーンは徐々に回復の傾向。引き合いも強く昨年を上回る実績を予想。			
	総入荷量		90 t		前年比 105.0 %	